

Azure AI Foundryのご紹介

しこあず Meetup #1 徳島

18 January 2025

Ryuji Iwata

Okayama, Japan

Ryuji Iwata



X (Twitter) : [@qt_luigi](https://twitter.com/qt_luigi)

Portfolio : sites.google.com/view/ryuji-iwata-portfolio

Microsoft MVP for Microsoft Azure : mvp.microsoft.com/ja-jp/PublicProfile/5004244

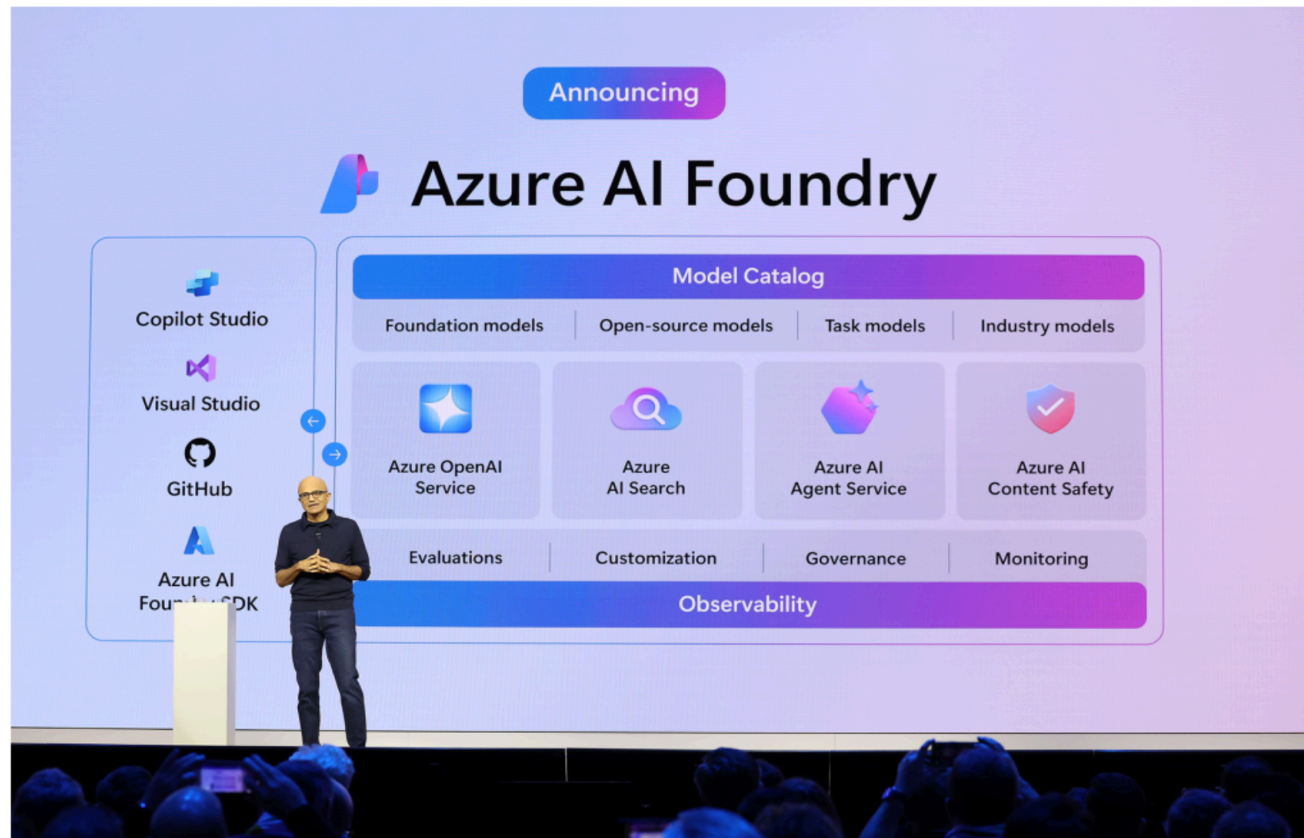
Azure AI Foundry

2024年11月に開催された「Microsoft Ignite 2024」にて発表
様々なインターフェースからAzure AIに共通的にアクセスするための単一の受け口



システム構成

※ 今回 Observability の紹介は割愛。



Chairman and CEO Satya Nadella speaks at Microsoft Ignite 2024. (Photo by Dan DeLong)

ユーザーインターフェース

ローコード

- Azure AI Foundry Portal (旧 : Azure AI Studio)
- Microsoft Copilot Studio (法人向け)

開発環境

- Visual Studio / Code
- GitHub

プロコード

- Azure AI Foundry SDK (現在 : PythonとC#、予定 : JavaScript)

モデルカタログ

1,800以上の様々なAIモデルがカタログ化されており、検索できる。

- コレクション, 業界, デプロイ オプション, 推論タスク, タスクの微調整, ライセンス

Microsoft | Azure 詳細はこちら 製品 ソリューション 表示数を増やす 検索 学ぶ サポート 営業に問い合わせる Azureの利用を開始する サインイン

Azure AI Foundry の紹介—革新的なアプリを構築するためのオールインワンツールキットです。 詳細情報 >

Azure AI モデルカタログ

AI モデルの検出、評価、カスタマイズ、デプロイ

Microsoft, OpenAI, Mistral, Meta, Stability AI, Core42, Nixtla などのクリエイターが生み出す人気モデルを活用し、イノベーションを加速させましょう。

Azureの利用を開始する

intelligent AI applications seamlessly.

概要 特徴 モデル セキュリティ ベネフィット ニュースとリソース FAQ 次のステップ Azureの利用を開始する

Azure OpenAI Service

Azure上でOpenAI社のAIを利用できるサービス。

- GPT, Codex, DALL-E, Whisper, など。

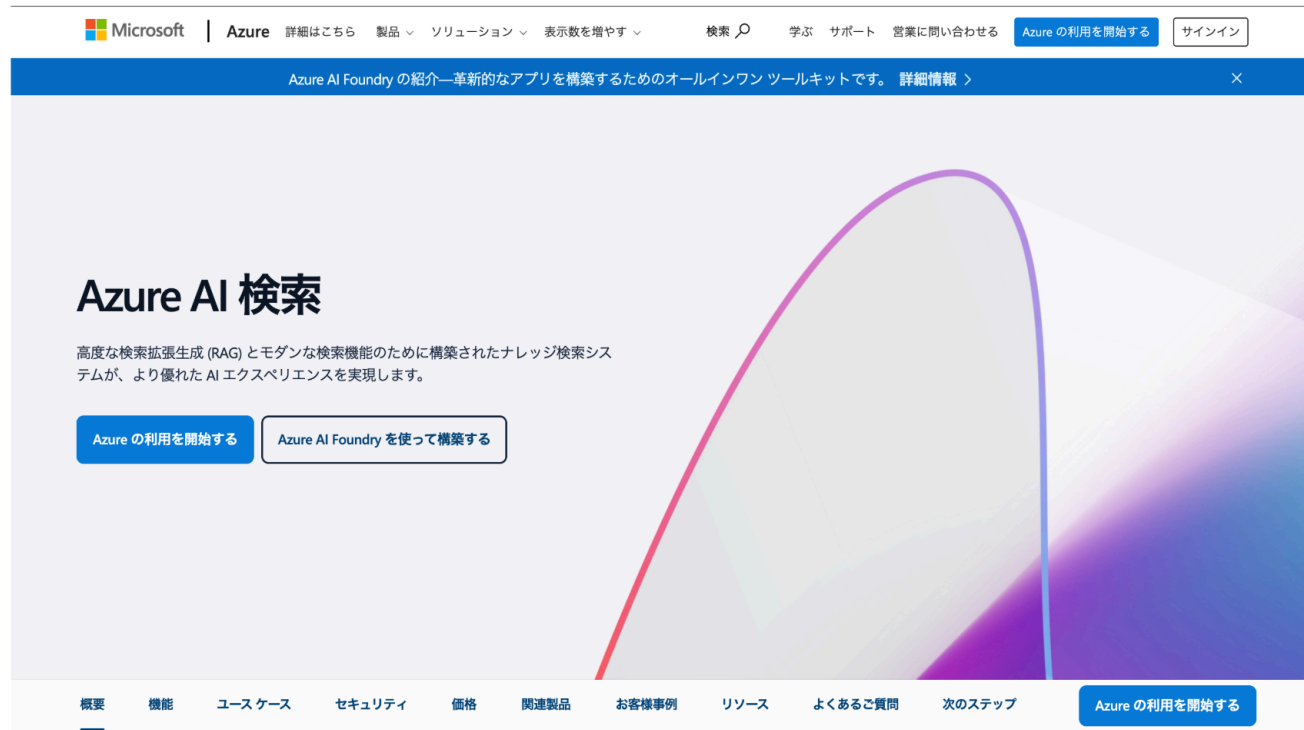


azure.microsoft.com/ja-jp/products/ai-services/openai-service

Azure AI Search

RAG (検索拡張生成) サービス。

- 質問から情報を検索して、質問と情報を大規模言語モデルに渡して、結果を返す。



azure.microsoft.com/ja-jp/products/ai-services/ai-search

Azure AI Content Safety

AIでの情報の安全性を確保するサービス。

- LLMでのプロンプトや結果のチェック, テキストや画面の有害さの判定, など。

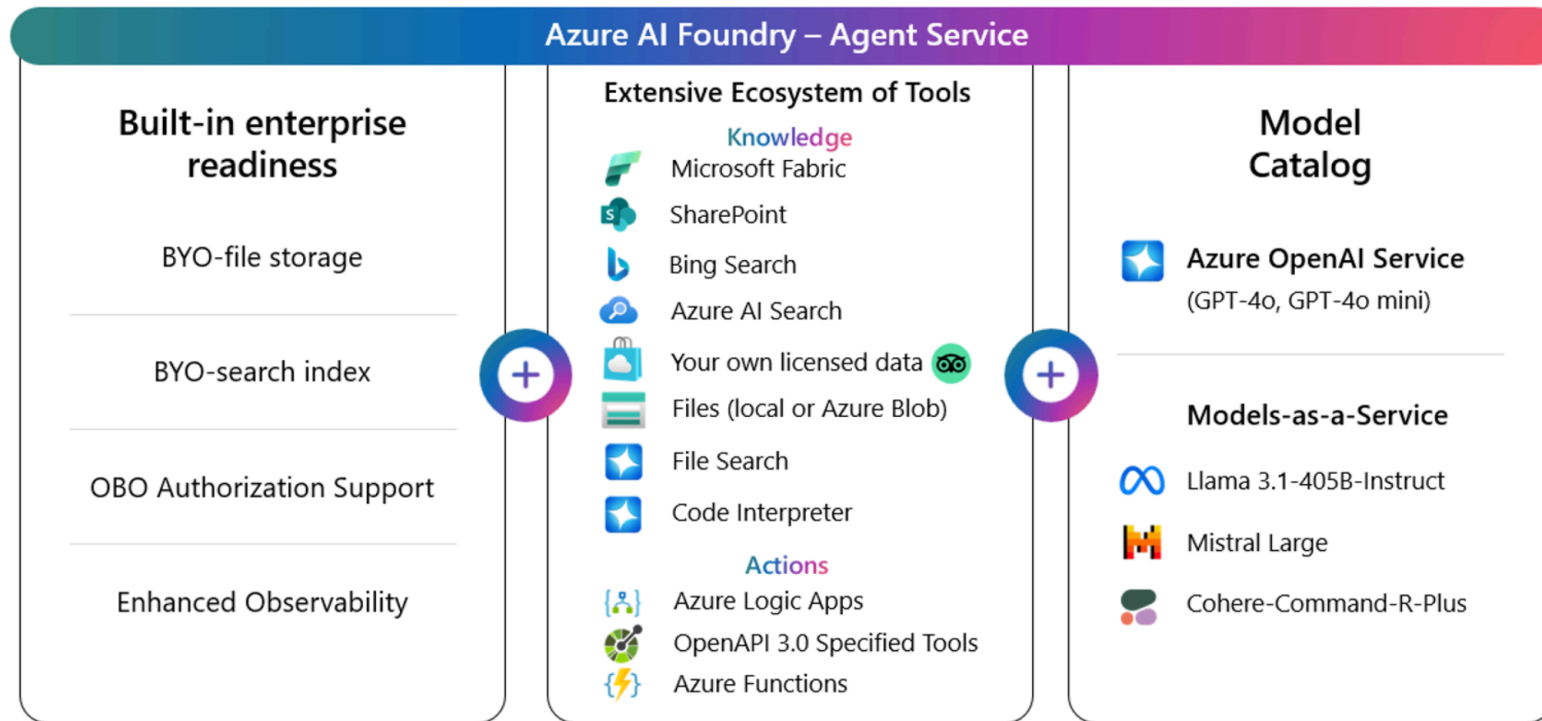


azure.microsoft.com/ja-jp/products/ai-services/ai-content-safety

Azure AI Agent Service

Azure上にAIが自分で判断して行動するエージェントを構築するサービス。

- プロコードでAutoGenやSemantic Kernelを使うことでマルチエージェントに対応。



techcommunity.microsoft.com/blog/azure-ai-services-blog/introducing-azure-ai-agent-service/4298357

個人的にはAIもプロコードで使いたい

Foundry系以外のAzureのAI、データ、コンピュートのサービスと連携させたい。

AIサービスへの網羅率が高いのはPython、続いてC#、JavaScript。

- 私が推しているGoは、まだまだ遠いのでAPIを叩くとかで。

Thank you

Ryuji Iwata
Okayama, Japan
[@qt_luigi](#)